

※本通知は、2025年6月25日付で一般社団法人日本シェパード犬登録協会（JSV）宛に送付されたものです（個人名等一部は変更されています）。

## WUSV 関連活動に関する資格停止措置について

### 1. 事実経過

2025年5月20日付の内部通報をJPDS事務局にて受領いたしました。

当該通報によれば、JSVが主催した「2025 日本訓練ジーガー競技会」において、SVおよびFCIのいずれの訓練審査員資格も有していない3名の人物が、IGP競技の審査を行っていたとのことです。

事実関係の確認を行ったところ、本件は事実であることが判明いたしました。この行為は、SV、

WUSV および FCI の審査員規定に違反しており、JPDS の国際的信頼および IGP 競技の公正性を著しく損なう極めて重大な行為です。加えてこれは、日本の WUSV 加盟団体としての JPDS の責任と信用を根底から揺るがすものであり、極めて遺憾であるとともに、看過できない重大な事態であるため、厳重に対処せざるを得ません。

特に SV にも報告せざるを得ない重大な問題は、審査に関与した人物のうち一名が、SV 公認の Zuchtrichter（繁殖審査員）でありながら、Leistungsrichter IGP（訓練審査員）の資格を有していないにもかかわらず、IGP 競技の審査を行った点にあります。この行為は、SV 審査員規定（SV-Richterordnung 2024）第 I 章第 2 条に定められた「繁殖審査員と訓練審査員は明確に区分された資格制度であり、それぞれの分野以外の審査は認められない」、および第 III 章における「審査員は、資格を有する分野に限ってのみ審査を行う

ことが認められている」との規定に違反するものであり、明確に禁じられた行為に該当します。

さらに、JSV においては、WUSV 加盟団体として本来厳守すべき原則を逸脱する行為が常態化している深刻な実態が明らかとなりました。

- 訓練競技会における無資格者による審査と同様に、展覧会においても、SV 審査員資格を持たない者による審査の実施が確認されました。
- 繁殖前の適格審査が一切行われておらず、その結果、欠歯、片睾丸、先天的な耳の異常、重度の股関節形成不全（HD）および肘関節形成不全（ED）を有する犬であっても、何の制限もなく繁殖が行われている実態があります。加えて、本来交配が禁止されているシュトゥックハールと長毛の交配までもが行われている事実が確認されています。

- 展覧会において月齢 12 ヶ月未満の犬に「SG」評価を付与するなど、SV、WUSV の国際基準に明らかに反する審査が行われている実態があります。
- JSV においては、SV、FCI が定める訓練試験（BH、IGP 等）が一切実施されていない実態があります。

これらの行為は、SV および WUSV が全世界の加盟団体に求める「繁殖」「登録」「育成」「訓練」「審査」に関する基本原則と著しく乖離しており、日本の WUSV 加盟団体としての国際的信頼の根幹を揺るがす重大な問題であると JPDS は極めて深刻に受け止め、以下の措置を講じることといたしました。

## 2. 措置内容（無期限の資格停止）

**JPDS は、JSV に対し、JPDS 加盟団体としての「WUSV 関連活動への参加および関与、ならびに一切の権利」を無期限で停止することを、ここに通告いたします。これに伴い、主として以下の措置を適用いたします。**

- 1. JSV が発行する血統書および公式媒体（ホームページ等）における WUSV ロゴの表示・使用を禁止します。**
- 2. WUSV 世界選手権日本代表選考競技会および WUSV JAPAN Siegerschau において、JSV 発行の血統書による出場申込みならびに JSV 会員の出場を認めません。**
- 3. JPDS が主催または公認するすべての行事において、JSV 発行の血統書による出場申込みならびに JSV 会員の出場を認めません。**

4. **JSV**が発行した血統書を用いた**HD/ED**検査および**DNA**登録申請（**SV**検査機関における）については、その受付を停止いたします。また、**JSV**会員によるこれらの申請も認められません。
5. その他、**JPDS**が必要と認める措置については、別途適宜講じます。

上記措置（無期限の資格停止）は**2025**年**7**月**14**日より適用され、**JSV**より正式な改善計画書が提出され、かつ**JPDS**により了承されるまで継続されます。

以上

**ドイツシェパード犬協会日本連盟（JPDS）**